



今回は、鉄道紀行など多数の本の著者でもあり、鉄道車両を保存する活動もされている笹田昌宏さんにお話を伺いました。6月には、笹田さん所有の鉄道関連の蔵書や自著321冊を水口図書館に寄贈いただき、10月から「でんしゃ文庫」として貸し出しされます。

笹田昌宏さん



鉄道とは私の人生の半分

鉄道車両等の残すべき文化財が、人々に知られることなく眠っていることがあります。鉄道車両は、当時の産業・技術を知るうえで、なくてはならない価値ある文化財だと考えています。今後一つひとつの車両等の価値を見定めながら、多くの人に文化財として再認識いただけるよう活動していきたいです。



▲整備保存された旧国鉄貨物列車の「車掌車」

鉄道車両等の残すべき文化財が、人々に知られることなく眠っていることがあります。鉄道車両は、当時の産業・技術を知るうえで、なくてはならない価値ある文化財だと考えています。今後一つひとつの車両等の価値を見定めながら、多くの人に文化財として再認識いただけるよう活動していきたいです。



▲水口図書館に寄贈した「でんしゃ文庫」と笹田さん

甲賀市の鉄道の魅力は？
子どもの頃は、大津市に住んでいました、初めて親に内緒で切符を買い電車の冒険旅行で降りたった信楽駅は、思い出の駅のひとつです。JR・信楽高原鐵道・近江鉄道と3つの路線が市内を縦横に走っているのは珍しく、市の魅力のひとつだと思います。
大切な所有の蔵書等を寄贈いただいたのは？
以前から駅に近い水口図書館で、子どもたちが電車の本を抱えながら電車を見てくれたらと考えていました。私にとって人生の半分は鉄道であり、鉄道により人とつながり、広げてもらった人生であります。私の寄贈した本を開くことで、次世代の子どもたちが電車に興味を抱き、人生が広がるきっかけになれば、自宅の本棚に置いてあるよりも価値があることだと思います。



理科の面白さを伝えたい ～青年海外協力隊 高木健太さん～

国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊として、信楽町在住の高木健太さんが、6月末から1年9カ月の任期でアフリカのウガンダ共和国に派遣されています。高木さんは、甲南高校で化学の教諭として勤務した経験を生かして、現地の公立中等高等学校で化学や物理の指導を行います。出発前の6月22日には、岩永市長を表敬訪問し、「生徒たちが理科に興味を持ってもらえるような実験中心の授業をしたい」と抱負を語りました。



ウガンダでの抱負を語る高木さん(右)

甘くて美味しい 宮の味 ～ブルーベリーの収穫体験～

宮の味ブルーベリーの収穫体験が6月23日、甲南町野川の観光ブルーベリー園で行われ、甲南第三小学校の児童40人が初摘みを楽しみました。園内には、17種類780本のブルーベリーが栽培されています。児童たちは、早生品種に実った青紫色の実を摘み取って口の中いっぱい頬張りながら「甘くておいしい」と笑みをこぼしていました。同園では、甘くて実の大きさが自慢の宮のブルーベリー狩りが、8月末まで楽しめます。



ブルーベリーを頬張る児童たち

白いすだれのように、水口かんぴょう ～かんぴょう干し体験～

みなくち自治振興会によるかんぴょう干し体験が7月18日、水口中部コミュニティセンターで開催され、子育てサロンに参加する未就園児や保護者ら約30人が参加しました。幼児たちは、屋外に設置された竹竿に、白いすだれを作るように一生懸命手を伸ばしてかんぴょうを干していました。参加者は、「子どもにかんぴょう干しを体験させたかったので良かった」と親子で夏の風物詩を楽しんでいました。



お母さんに抱っこされながら、かんぴょう干しに挑戦

練習を積み重ね全国大会へ挑む ～全国大会出場壮行会～

スポーツ少年団等の全国大会出場壮行会が7月19日、市役所甲南庁舎で行われました。壮行会では、選手一人ひとりから「日頃の練習の成果を発揮したい」など全国大会への抱負が述べられ、山下教育長からは「自分やチームの力を信じ、最後まであきらめることなく頑張ってください」と激励の言葉が贈られました。

- 水口剣道スポーツ少年団 水口剣徳会 小学生団体の部
- 甲賀JAC 渡邊志同さん 男子80メートルハードル 船越千颯さん 男子走り幅跳び



全国大会へ向けて力強くガッツポーズする出場者

情報交流広場 となりのまち



伊賀市 ライトアップイベント 「お城のまわり」

ライトアップイベント「お城のまわり」は、上野公園内や周辺の歴史的建造物などをライトアップし、伊賀の素晴らしさを体験していただくイベントです。灯りで浮かび上がる幻想的な雰囲気施設を巡ったり、光と音が重なる空間でのライブやダンス、キッチンカーでのおいしい食べ物を楽しんでいただくことができます。その他にもさまざまなイベントを開催しますので、ほかでは体験できない素敵な伊賀の夜をぜひお楽しみください。

とき 8月12日(土)・13日(日) 17時～21時
ところ 上野公園内とその周辺施設
アクセス 伊賀鉄道「上野市」駅下車すぐ
【問い合わせ】お城の周りライトアップイベント実施委員会事務局 伊賀市中心市街地推進課 TEL.0595-22-9825



亀山市

亀博自由研究のひろば ～むか～し むかしの亀山市 人々の暮らし～

はるか昔の人々は、さまざまなものをつくりながら集団で生活をしていました。その多くは、身近な素材である粘土を材料につくられていました。その時代に残されたものから古代の亀山市に生きた人々の暮らしを考えます。

夏の日を親子で一緒に楽しみませんか。

とき 9月3日(日)までの9時～17時 ※休館日：毎週火曜日
ところ 亀山市歴史博物館企画展示室 (亀山市若山町7-30)
アクセス JR亀山駅より徒歩20分 名阪国道「亀山IC」より車で約10分
企画展示観覧料 無料
【問い合わせ】亀山市歴史博物館 TEL.0595-83-3000

